## トラブルシューティング

## (ボーリングシステムM型)

	トラブル内容(現象)	要因	確認∙対応
1	チップが取り付かない	① 指定のチップを使用していない	① 指定チップを使用する
		① 指定のチップ取り付けボルトを使用していない	① 指定取り付けボルトを使用する
2	径調整が出来ない	① ロックボルトをロックしたまま調整している ②	① ロックボルトを緩めて調整する ②
		調整範囲を超えている	調整範囲内で調整する
3	加工中にビビリ発生	(1) ホルダ剛性に対し切削抵抗が大きい	① ・切削条件の見直し(切削抵抗を小さくする) a. 回転を上げるか送りを下げる (目安:約20%) b. 切込みを少なくする ・工具の突出しを短くする
		② チップのクランプ不良 ・ダストの噛み込み ・指定のチップ取り付けボルトを使用していない	② ・チップ座の清掃 ・指定取り付けボルトを使用する
		③ 回転数が高い	③ 回転数を下げる
		④ チップの磨耗、溶着	<ul><li>④</li><li>・チップの交換</li><li>・溶着が発生する場合は、回転数を上げる</li></ul>
		(5) 切り込み量に対して、チップのノーズRが大きい (背分力が大きいため)	⑤ ノーズRの小さいチップに交換
4	クーラントが出ない	① ブルボルトの選定不良	① M/C指定のプルボルト(クーラント仕様)に交換
	<b>- カロマ 地本 は本 よ</b> ミリレチュン		
5	加工精度が出ない	(1) ホルダ剛性に対して切削抵抗が大きい	(1) ・切削条件の見直し(切削抵抗を小さくする) a. 回転を上げるか送りを下げる (目安:約20%) b. 切込みを少なくする ・工具の突出しを短くする
		② チップのクランプ不良 ・ダストの噛み込み	② ・チップ座の清掃
		<ul><li>指定のチップ取り付けボルトを使用していない</li><li>③</li></ul>	・指定取り付けボルトを使用する ③
		回転数が高い ④	回転数を下げる
		チップの磨耗、溶着	・チップの交換 ・溶着が発生する場合は、回転数を上げる